

構想段階及び 技術検討委員会の進め方

平成20年 9月22日
内閣府 沖縄総合事務局

1 構想段階の目的と本委員会の役割

<構想段階の目的>

那覇空港における構想段階では、滑走路新設事業等において、幅広い選択肢から滑走路の概ねの位置、方位等の基本的な諸元に関する一の候補地を選定する。

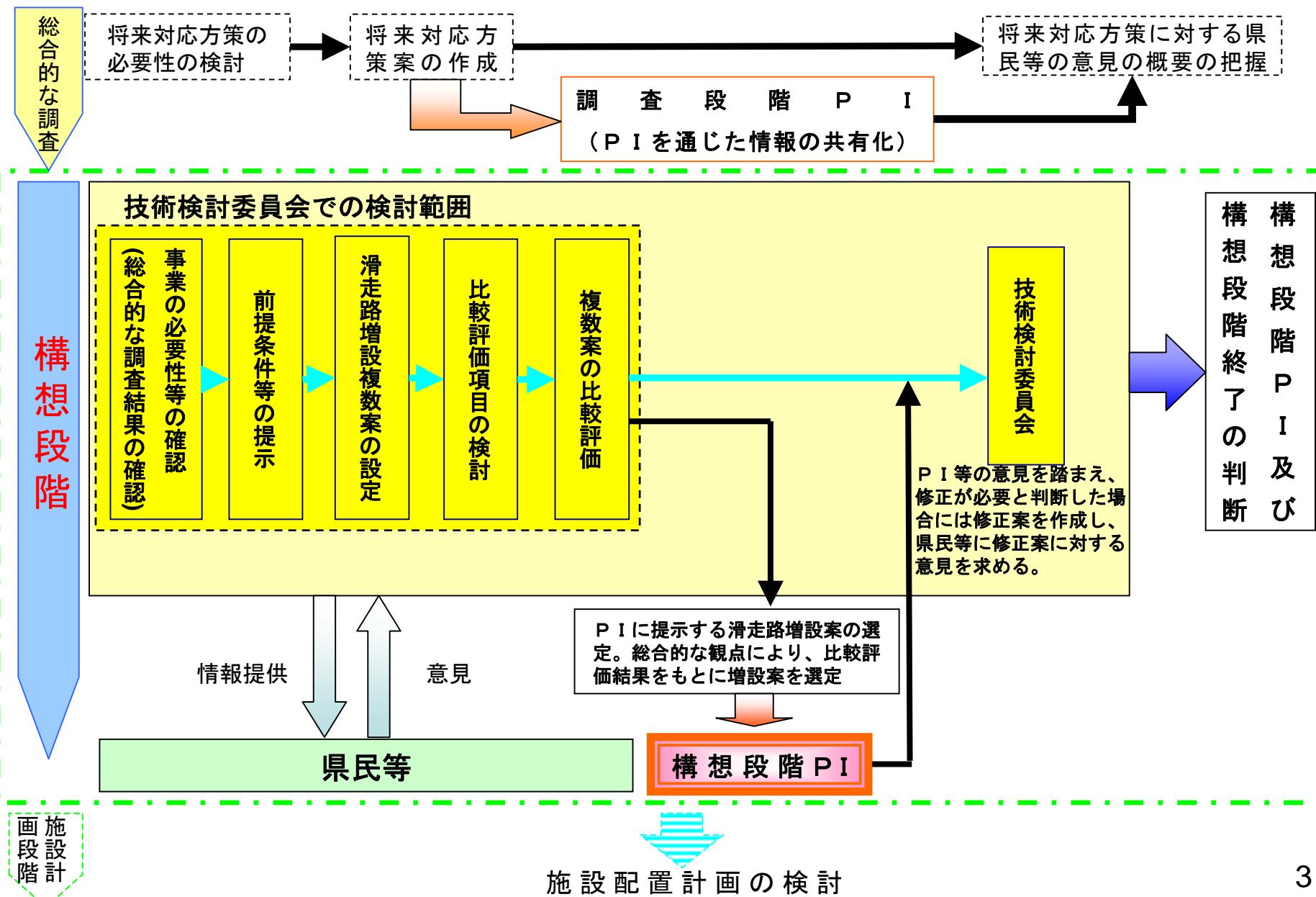
<本委員会の役割>

本委員会では、構想段階の検討における技術・専門的な事項について、指導・助言を行う。

<主な技術・専門的な事項>

- ・需要予測、費用便益分析
- ・コスト縮減、工期短縮等の検討
- ・自然環境、社会環境影響の低減等の検討
- ・滑走路増設案の比較

2 構想段階の検討の進め方



3 技術検討の進め方(PI実施前)

【第1回】

- (1) 構想段階及び技術検討委員会の進め方
- (2) 総合的な調査のとりまとめ
 - ・那覇空港の課題
 - ・事業の必要性
 - ・県民等の意見の概要
- (3) 滑走路長および滑走路処理容量の検討
 - ・滑走路長の検討
 - ・滑走路処理容量の精査
- (4) 航空需要予測の精査
 - ・総合的な調査段階との変更点等見直しのポイント
 - ・需要予測結果
- (5) 滑走路増設案の検討
 - ・滑走路増設案の作成方法について
 - ・前提条件の総合的な調査段階との変更点及び変更理由
- (6) 評価項目の設定
 - ・設定理由
- (7) 複数案の比較検討
- (8) その他

【第2回】

- (1) 滑走路増設複数案の修正
 - ・専門家の意見を踏まえ、複数案を修正
- (2) 比較評価の修正
 - ・専門家の意見を踏まえ、評価項目等を修正
- (3) 費用便益分析の算定方法及び結果
- (4) その他

3 技術検討の進め方(PI実施後)

【第3回】

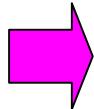
(1) 構想段階PIの結果報告

- ・増設案修正の必要性について

(2) 増設案の修正（必要に応じて）

- ・PIの意見や専門家の意見等を踏まえ、増設案を修正

(3) その他



注) PI実施中において、PI意見等を踏まえ技術的な対応が必要な場合は、技術検討委員会を開催する。